

広報

今 帰 仁 なきじん

毎月1日発行

1999

7月

NO.284

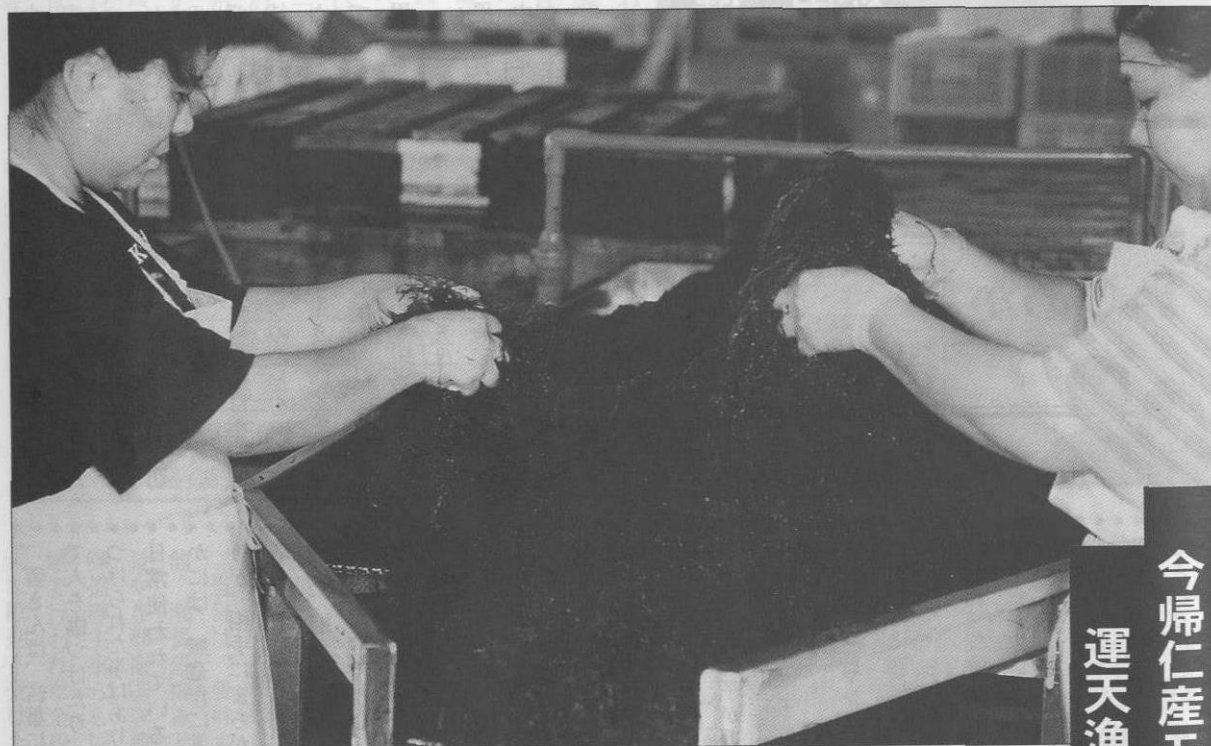


今帰仁御神

●今帰仁村の人口

男4,821人(+12) 女4,767人(+1) 計9,588人(+13)

世帯数3,321戸(+8) 平成11年5月31日現在



今帰仁産モズク大豊作 運天漁港連日にぎわう

夏の訪れを告げる今帰仁産モズクの出荷が四月から運天漁港で始まっている。昨年からはモズク養殖を手掛け、水揚げ高も順調に伸びていく中で今年のモズクは台風などの天候の影響も少なく大豊作となった。

収穫は毎年四月から七月の上旬まで行われ、取り立てのモズクは「新鮮でサラッとした歯ごたえが何とも言えない」と評判も上々だ。

村漁業組合では連日袋詰めにして村内の関連業者をはじめ、県外(山口県)への出荷も行い産地拡大を目指している。現在、モズク生産者は三十人で今期は二百五十トンの生産量を見込んでいる。

今帰仁村民憲章

- 一、 みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を
- 一、 みんなでつくろう うるおいとやすらぎのある村を
- 一、 みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心
- 一、 みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を
- 一、 みんなで築こう 平和で明るい活力のある村を

第17回 青少年の主張大会 優秀賞に今帰仁中の松田健君と 岸本江利香さん



今帰仁中一年
松田 健

第十七回村青少年の主張大会(主催、村青少年健全育成協議会)が六月五日、村コミュニティセンターで行われ、村内四つの中学校の代表男女六人が意見発表した。登壇した生徒たちは部活動を通して得たことやいじめなどについて日ごろ感じていた率直な思いを堂々と主張した。

審査の結果、優秀賞は松田健君(今帰仁中一年)と岸本江利香さん(同中三年)が受賞した。

松田君はいじめをテーマに無造作に使った言葉がどれだけ人の心を傷つけているか、相手を思いやる気持ちの大切さを語り、岸本さんは「青いウミガメ」という種目を通して全員で一つのことを成し遂げる喜び、生きていく上で仲間との心の触れ合いがいかに重要であるかを切実に語った。

優秀賞の二人は九月二日に行われる国頭地区大会に村代表として出場することになった。

なお、作品は優秀賞から順次広報で紹介します。



いじめから
得るもの

皆さんは、言葉による暴力で人を傷つけたり、または傷つけられた事はありませんか。日常使われている言葉のなかには、無造作に言ったつもりが、相手にまちがって受け取られたりする事があります。特に、相手のいやがる暴言、行為などが人の心を傷つけるのではないのでしょうか。

僕が小学校の頃のでき事です。多くの人たちから仲間はずれにされている同級生がいました。その子は、みんなとおしゃべりがしたくて、集団で行動しているグループの中に入っていきませんでした。しかし、その子が近づいてくるとその集団は、「またあいつが来たぞ、あいつの側にいると汚くなるからどこかに行こうぜ」と言って、離れていきました。さらに給食も机を離され、教室の隅でさびしうに食べている場面を何度か見かけました。僕は、かわいそうとは思ったものの、あの子としゃべったら仲間はずれにされると思い、見て見ぬふりをする事が毎日でした。

も僕の心の隅に、このまま学校生活を過ごさせるのはかわいそうという思いもあったので、思い切って先生に手紙を出すことにしました。それを先生が取り上げてくれて、なぜひじめられているのか、その子の気持ちを考えた事はあるかなどについて話し合いが行われました。話が終わっても、多少まだいやがる人もいましたが、半数くらい人たちが話しかけてくれたので、前よりも数倍明るくなりました。

数日後、手紙を出したのは僕とわかった時その子は「ありがとう」と言っていました。僕は、勇気を出して手紙を書いてよかったと心の中からうれしさがこみあげてきました。

五体不満足の乙武洋匡さんは、電動車イスに乗って道を通っていると、小学校低学年の子どもたちに「何だあれ、気持ち悪い」と言われたそうですが、そういう事は日常茶飯事と彼は言っていました。自分にはどうにもならない身体的な欠点を言われる事

は、どんなにくやしい事でしょう。でも、その時「いいじゃないか」と言った少年の一言が、僕の活動源になっていると言っています。

僕は父や母について「おまえ」と言ってしまう事や、友達の欠点を人の気持ちを考えないで言う事があります。また逆に、人から欠点を言われ、落ちこむ事もあります。中学校に入学して、最初の部活動で、「おまえはいいよ。あっちいっとけ」と何度も言われ、くじけて他の部へ移ろうかとなやんだ時期がありました。

た。でも、やっぱり好きな部なのでがまんして頑張りました。五体不満足の乙武さんの精神力を見習って少しぐらいの暴言や行為にはくじけないようにたくましい心をつくりたいと思います。

乙武さんの周りには、すばらしい友達がたくさんいます。彼らは、「障害は不便ではあるが、不幸ではありません」と言っています。健常者といわれていた僕たちは五体満足で何の不自由も感じませんが、いじめで心を傷つけ合わないように、みんな仲良く助け合って、すばらしい学校生活を送っていきけるよう努力する必要があります。そのためには、人の事を思う心とゆずり合いの心をもつ事が大事だと思います。

僕は母の言葉を心に留めて、中学校生活を楽しく過ごすために努力したいと思えます。暴言や暴力から得るものは不幸しかないという事を胸にきざんで!



▲今帰仁小を訪問した小那覇安優農林水産部長(中央)

学校緑化受賞で県農林水産部長、今帰仁小を訪問

今帰仁小学校(謝花良俊校長)で六月十八日、学校関係緑化受賞に伴い、小那覇安優県農林水産部長(渡喜仁出身)の学校視察訪問が行われた。

これは、去った五月に今帰仁小が県代表として全国学校緑化コンクールにおいて準特選を受賞したことで、県みどり推進課から農林水産部長と共に同小学校を訪問したいとの意向で実現した。

当日は、農林水産部長の他、瀬長盛雄みどり推進課長や与那嶺国彦教育庁施設課指導主事らも同行。体育館で行われた全校集会で絶大な歓迎を受けた。集会で

児童会長の渡久地史枝さん(六年)が「私たちはこれからも緑をいっぱい増やし、すばらしい学校にしていきたいと思えます。今日は今帰仁小の緑の中でゆつくりと休んでください」と歓迎の言葉を述べた。

続いて小那覇農林水産部長が、全校生徒に向けて講話を行い、その中で農林水産部が県民の毎日の生活に欠かせない食料など多くの物を担い、沖縄県の第一産業を全部取り仕切っていることなどを紹介。そして草花を育てる意義について、毎日の積み重ねと心の豊かさを強調。「次は特選、日本一を目指して努力を続けてほしい」と生徒たちを激励した。また、本人が農林水産部長就任直後に故郷の同小学校が全国学校緑化コンクールで表彰されたことに対して感謝の言葉を述べていた。



▶熱弁を振るった生徒たち

ある日、母が「人間だれでも、悪い心だけの人は悪いよ。たとえ自分がこの人は悪い人だと思っても、その人のどこかにある良い心を見つけて、その事を話し合ったりすれば、きっと仲良くなれるのよ」と言っていました。

	氏名	学年	演題
優秀賞	松田 健	今帰仁中1年	いじめから得るもの
//	岸本江利香	今帰仁中3年	心の壁を乗り越えて
優良賞	諸喜田愛美	兼次中 3年	いじめをなくそう
//	金城 祐美	古宇利中3年	自分を見つめて
//	辺野喜奈津子	湧川中 3年	部活動と私
//	島袋 一也	兼次中 3年	ジュニアリーダーになって

『活力ある村づくり』を目指して 村と区長会が行政懇談

お互いの抱えている問題を共に考えようと、六月三日、村と区長会（新城堅一会長）の行政懇談会が村中央公民館講堂で開催された。



▲地域の抱える問題について質問する新城堅一区長会長（左2人目）

懇談会は、村当局から上間博安村長をはじめ四役と各課長、区長会からは十九カ字の区長が出席して活発な意見交換が行われた。

開会にあたり上間博安村長が「行政と地域の橋渡し役である区長の皆さんと連携を密にし計画を一つ一つ推進していきたい」とあいさつ。続いて懇談会に入り、区長会から各字で抱えている様々な問題、児童民生委員の報酬や不在者住民票の処理及び削除、生活道路・排水路の



▲質問に答える上間博安村長

また、新城堅一会長は「今日はお互いに打ち解けた雰囲気の中で各字の問題について直に訴えることができた。できれば年二回ほどこのような懇談会を持つていただきたい」と話していた。

村Jリーダー研修会 計画から運営まで 自分たちで担う



子どもも会育成連絡協議会（喜屋武治樹会長）のJリーダー研修会が五月二十二、二十三日の両日、国立渡嘉敷青年の家で開催され、同会員の中学生、高校生合わせて十九人が参加した。

子どもも会活動を行う上で中学生、高校生（Jリーダー）の役割は重要であり、各字から集まったJリーダーを育成会（大人）との中間助言的人材として資質の向上を図っていく



▲総会で活発な意見交換をするJリーダーら

というのが今回の狙い。研修会には、レク活動及びゲーム指導の展開、平成十一年度Jリーダー総会、意見交換、海洋体験など盛りだくさんのプログラムが組み込まれ、総会では平成十年度のJリーダー活動報告や十二年度の活動計画が話し合われた。また、総会終了後は「子どもも会が楽しい会になるには」とのテーマで「Jリーダーなんでも言いたい放題」を企画。参加者全員が心を



▲渡嘉敷の自然を満喫。もう帰りたくない！

ひとつにしてこれからの課題について活発な意見交換が行われた。その結果「子どもも会長や育成者から字の行事について連絡が来るのを待つのではなく自分たちで自主的に関わっていく」という結論に達し、さらにJリーダーの結束を強めることになった。シニアで今回の研修会に参加した仲宗根梓さん（北山高二年）は「参加者みんなが積

村美化コンクールで 呉我山と上運天を表彰 村婦人会の総会

村婦人会の平成十一年度総会が五月二十四日、村コミュニティセンターで開かれ、大城勝助役、運天政徹村議会議員、大城藤夫教育長ら来賓のほか関係者六十人が出席する中、「ゴミの減量とリサイクル活動の推進につとめよう」など五つの統一スローガンを掲げ本年の飛躍を誓った。



▲表彰された呉我山と上運天両婦人会

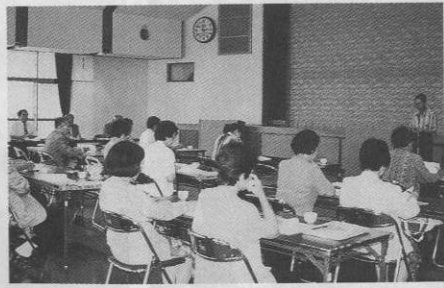
総会で我那覇トシ子村婦人会長が「本年度は村婦人会創立五十周年の節目の年にあたり、各字婦人会の総力を結集して大きな事業を成功させていきたい」とあいさつ。大城勝助役は「村興しの先導役として、女性の地位向上と村発展のため、より一層の力添えを賜りたい」と婦人会の活躍に期待を寄せた。議案審議では、十年度事業報告と決算、十一年度事業計画などがそれぞれ承認された。また、恒例となった村美化コンクールで呉我山と上運天が表彰された。



▲大勢の会員が参加して開かれた総会

福祉活動への取り組みを強化 村民生委員児童委員協議会総会

住民との信頼関係のもとで地域の福祉ニーズに対応した活動を推進している村民生委員児童委員協議会（照屋政男代表）の総会が五月二十六日、村コミュニティセンターで開かれた。議事は、事業報告や予算など四つの議案を審議。本年度事業計画として継続事業である心配ごと相談、友愛訪問、ふれあい給食サーブスのほか二〇〇〇年四月にスタートする介護保険の地域住民への相談指導などの新規事業を承認した。照屋政男代表は「介護保険導入に向けて民児協の組織をさらに強化していき



▲スムーズに議事が進行する民生児童委員の総会

また、総会終了後は懇親会が行われ、大城藤夫教育長の乾杯の首頭に続いて北部福祉事務所や村役場、村社会福祉協議会、民生児童委員など関係職員が紹介された。

「安全、豊漁を祈願」 運天漁港でハリーリ

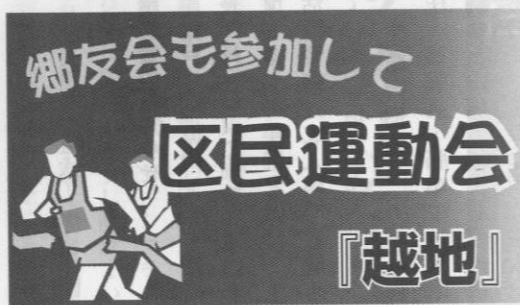
六月二十日、村漁業協同組合(上間義昭組合長)主催の海神祭が運天漁港で盛大に行われた。その日は、前日から大雨にもかかわらず、本村で唯一のハリーリとあって村内外から見物客が集まりにぎわった。中南部や村外から郷里のハリーリ見物のために帰郷した家族連れも多く、久しぶりに故郷のハリーリを満喫していた。

開会式で上間義昭組合長が「育てる漁業として昨年からは、本格的に出荷されているモズク養殖も好調で、今年は二百五十トンを目標にしている。今後さらに村との連携を深めながら自立できる漁協づくりをめざしていきたい」とあいさつ。村を代表して上間博安村長は「本村の貴重な海神祭を村内外の皆様にも親しまれる



▼魚のお菓子を釣り上げて遊ぶ子どもたち

越地区(上間吉夫区長)の区民運動会が五月二十三日、村営グラウンドで開催された。時折、小雨のばらつく天気の中、グラウンドには幼児からお年寄りまで大勢の家族連れが参加し、心地よい汗を流した。開会式で上間吉夫区長は「区民一人ひとりの協力のもとで、このすばらしい運動会を持つことができた。今日は子どもからお年寄りまで和気あいあいと楽しいひとときを過ごしてください」とあいさつした。運動会はスポーツを通して区民の運動不足を解消するとともに親睦を深める目的で



行われ、大城啓君(今小六年)が「元気よく最後まで頑張ることを誓います」と力強く選手宣誓をした後、競技を開始。幼児の駆けっこ、お菓子釣り競争、リームまわし、二人三脚などバラエティーに飛んだ種目に熱戦を繰り広げた。特に、幼稚園児や小学生による「お菓子釣り競争」は新種目とあって一番の盛り上がり。さつと釣り上げる小学生やなかなか釣れずに中学生のお兄さんたちを手伝ってもらった幼稚園児など見ている人も一緒に楽しんで競技を楽しんでいた。

海神祭

ウーマンパワー炸裂

五十メートルのコースを三百メートルに延長して「村商工会」、「北部港運」、「運天クラブ」で争われ、運天クラブが接戦の末、北部港運を一秒差で振り切って優勝した。一般女子の部のハリーリは出場チームが少なかったため職域ハリーリに混じって熱戦を展開。初めてと

観光資源として末永く継承発展させていきたい」と述べた。海神祭は大観衆が見守る中、上間村長のハリーリ鐘で組合員による御願ハリーリからはじまり、職域ハリーリ、魚つかみ取り競争など多彩な種目で勝負を競った。職域ハリーリには、十二チームが出場。決勝は二百

は思えない男顔負けの力強い権(かい)さばきに詰め掛けた観衆の大歓声が響いた。また、ハリーリ終了後に予定されていたちびっ子相撲と一般角力は降りしきる雨のため中止となり、相撲ファンを残念がらせた。しかし魚つかみ取り競争は予定通り荷捌き施設内で行われ、ちびっ子相撲のウップンを晴らすかのように多くの子もたちが参加。初めは静かに見守っていたおとうさんやお母さんたちも今晩の酒の肴にと、思いを馳

せてついつい力みがち。そつと手を差しのべて子どもたちの手助けをするシーンも見られ、楽しい一日を過ごした。さらに、アトラクションではいまじん太鼓の華麗な演舞が披露され、海神祭に花を添えた。



▲優勝目指して水しぶきを上げる各チーム



▲あいさつする上間義昭組合長



▲優勝した運天クラブ



▲ハリーリを盛り上げる「いまじん太鼓」



▲魚つかみ取り競争



▲村役場チームに追いつがるマドンナチーム(上)

今泊クラブ逆転で 悲願の初優勝!!

六月六日から始まった第十七回村ソフトボール選手権大会(村体育協会主催)は、過去最多の十六チームが出場し、村運動公園サブグラウンドで熱戦を繰り広げた。決勝戦は若夏のさわやか

な風を受けながら六月十七日、ナイトゲームで行われ、昨年と同じ顔触れの今泊クラブと同大会三連覇を果たしている玉城クラブが対戦。試合は、これまでの対戦成績から玉城クラブ有利に

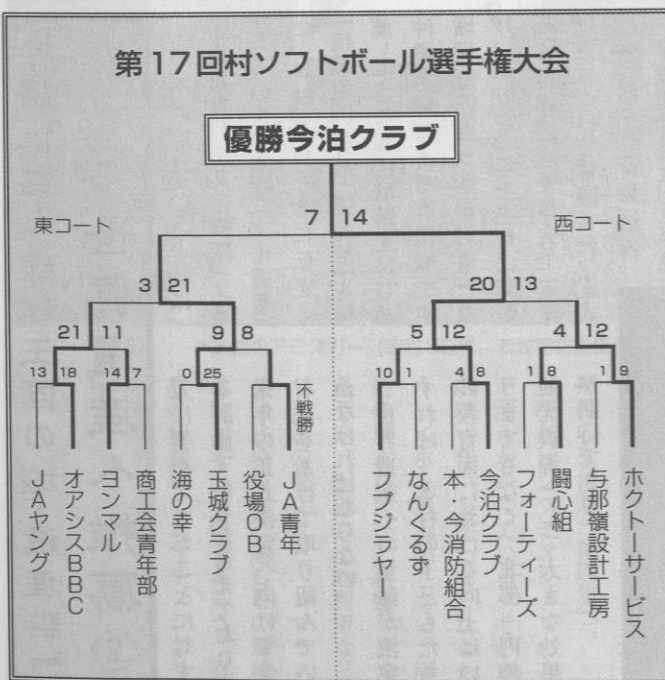


見えたが、ふたを開けて見ると三回に逆転した今泊クラブが徐々にリードを広げ、14対7で圧勝。悲願の初優勝を飾った。

- 殊勲賞 新城 満 (今ク)
- 敢闘賞 山城 義克 (玉ク)
- 打撃賞
 - 一位 前栄田隆之 (玉ク)
 - 二位 玉城 治男 (今ク)



▶ジャストミート、ファールかホームランか?





親子教室開催へのご案内

女性にとって子どもを産み健全に育てることは、生涯の一大事業であり、知識不足からくる不安はいろいろな問題を引き起こす原因となります。

妊娠・出産・子育てをしていく上で様々な不安をお母さんひとりで悩まずに、皆さんで語り合いませんか? 「楽しい育児」について考えてみましょう。きつと勇気と元気がわいてきますよ。

プログラム

Table with 3 columns: 回数 (Number of sessions), 月・日 (Month/Day), 内容 (Content). Sessions include emergency care for children, parent-child communication, and exchange meetings.

※時間: 午後2時~4時 場所: 村保健センター

参加希望者はご連絡下さい。

村保健センター

TEL: 五六一二二三三四

講演会のお知らせ

本村は、県内でも有数の長寿村として知られています。そして年齢と共に、生活習慣病(成人病)も増えているのが現状です。

なっています。その予防のためには日常生活の習慣全体を健全にする必要があります。日頃から運動・休養・喫煙・飲酒に注意し、正しい食生活にすることが生活習慣病予防の大きな決め手となります。

自分の健康は自分で守り、健やかに過ごしましょう。今回、医師の東朝幸先生と栄養士の伊是名加江先生をお招きし、講演会を開催致しますので多くの皆様の参加をお願い申し上げます。

日本政府は六月下旬に、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界遺産(文化遺産)に、琉球文化を今に伝える「琉球王国の城・遺産群」を推薦した。今帰仁城跡をはじめ沖繩本島にある首里城や中城城など九ヶ所が対象となり、二〇〇〇年十二月に開かれる世界遺産委員会で遺産登録について審議され、正式に登録される見込み。

今帰仁城「琉球王国の城・遺産群」世界遺産へ推薦②

上間博安村長は「世界遺産に認定されれば、北部観光の目玉として今帰仁城跡を大々的にアピールできる。今後、公園整備計画に基づき地権者とともに周辺整備を進めていきたい」と世界遺産登録への第一歩を喜ぶ。



写真にみる今帰仁

93

天底のアミスガーとシマチスジノリ

天底の外田原にあるアミスガーは、ムラの人々が飲料水や生活用水に使っていたカー(湧き水)である。そのアミスガーに淡水産の紅藻が成育し、シマチスジノリと呼ばれる。シマは島のこと、チスジは血條(血管)のこと、色と形が血管に似ていることに由来する。

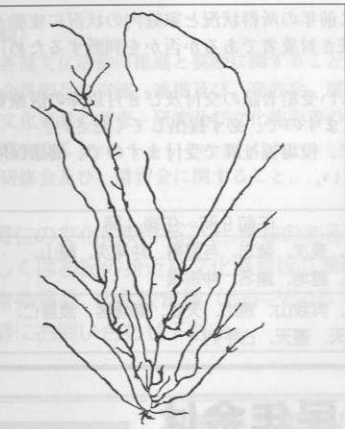
知られていなかったようで、大城長二郎氏は昭和八年「沖繩教育」で報告した「マコウギ液について」で、シマチスジノリについて少し触れている。当時の様子を「変な水藻が生えるよ!」「全くあれは海藻の様で居て、淡水に生息する変わりものだ」「大昔から絶えないらしいよ」「食えないものかしら」などと、字の人々の話題にはなっていたようである。

水藻(シマチスジノリ)が問題となり、剥ぎ取っていたようである(創立百周年記念

誌・天底小学校「参照」。辛うじて戦後まで残り、昭和三十年に県指定の文化財(天然記念物)に指定される。写真は昭和三十年のアミスガーの様子である(新城徳祐氏提供)。「天然記念物 ちすじのり」の標柱があり井戸はトタン屋根が乗せてある。カ

1への道や洗濯場は、周辺の人が飲み水や洗濯用水として利用し、周辺の草が刈りとられ、生活の匂いがあり息づいている。シマチスジノリの成育条件として、石灰岩地帯できれいな水が湧き出てくることや一定量の水量と日差しを必要とする。昭和五十四年と五十五年の調査では、手前の壁面の水面から八十五センチの所に密生、また奥の壁面は水面から底まで密に生息していると報告がなされている。(今帰仁の文化財 第四集)。

現在、シマチスジノリの姿が消えかかっている。その理由は、井戸を使わなくなったために水を汲み出さない、周辺の草木が伸びた状態、日光不足、周辺の土地利用などで湧水の変化など、シマチスジノリの成育に適さない環境になっているのであろう。写真の状態は、シマチスジノリを繁茂させるヒントにでもなる。



▲天底のシマチスジノリ



▲天底のアミスガー (昭和30年、新城徳祐氏提供)

仲原 弘 哲 (歴史文化センター)

今帰仁村文化協会 会員募集中!

〈設立の理念〉

本村で現在、個々に活動している伝統芸能、文化の各種サークル・団体を「今帰仁村文化協会」の組織の下に統合することにより、今帰仁古来の文化、伝統を再認識し保存・継承を図り、更に新しい文化の創造も出来得る自由な組織づくりを目的とする。

〈活動〉

- (1) 各種文化活動の推進と奨励に関すること。
- (2) 会員相互の交流、連携及び、発表会、展示会に関すること。
- (3) 文化事業の調査、研究及び文化施設等の充実、積極的活用に関すること。
- (4) 研修会及び、講習会に関すること。

今帰仁の文化に関すること、興味のある方、加入待っています。詳しくは右記の身近な文化協会設立準備委員が、今帰仁村教育委員会 社会教育課 (56-2645・56-2647) まで気軽にお問い合わせ下さい。

今帰仁村文化協会設立準備委員会

部会名	氏名	住所	電話番号
琉球古典音楽部会	玉城三夫	今泊 3147	56-2561
	座間味晃	上運天 1283	56-3285
琉球民謡部会	上間久武	仲尾次 25	56-3992
	仲宗根重光	与那嶺 35	56-5528
琉球舞踊部会	金城メリー	仲宗根 292	56-2358
	金城禮子	与那嶺 445	56-3039
伝統芸能保存部会	今泊区長	今泊 3117(公)	56-4315(公)
	湧川区長	湧川 378(公)	56-4338(公)
絵画部会	黒島直太	仲宗根 218-4	56-2258
	運天肇	運天 1242	56-5030
書道部会	黒島奈江子	仲宗根 218-4	56-2258
	中曾根愛子	仲宗根 305	56-3921
	富山弘子	平敷 630	56-3747
華道部会	玉城明美	今泊 950	56-2362
	仲宗根順子	与那嶺 527	56-4911
盆栽部会	座間味敏男	運天 1234	56-2233
	金城勲	仲宗根 168	56-3034
日本舞踊部会	一色晴香	沖縄市泡瀬2-6-22	098-939-3976
	島袋友子	仲宗根 262	56-2315
合唱部会	玉城悦子	湧川 300	56-3008
	兼次洋子	呉我山 570	56-3665
大正琴部会	嶋格	北谷町東江614-4-202号	52-3923(職)
	玉城ノブ	今泊 159	56-2730
各種民謡部会	諸喜田スエ子	仲宗根 339	56-2127
	謝花勝子	渡喜仁 267	56-2716
琉球空手古武道部会	宮里文博	上運天 147	56-2595
	員志堅定利	本部町字員志堅64	47-2673
工芸部会	米須清敬	謝名 1023	56-2832
	上原福子	乾流 餘の会 長流子研究所	53-1408
太鼓部会	玉城みちよ	天底 588	56-4654

平成11年度ハブクラゲ発生注意報

本県には、ハブクラゲが生息し、毎年多数の刺症事故が発生しております。特にハブクラゲは5月～9月に発生し、加えてこの時期は、海水浴等マリソリジャーで海へ出かける機会が多く、刺症事故も発生しており、昨年は157件の刺症事故が発生いたしました。

- ハブクラゲ刺症事故は、私たちの注意によって未然に防止する事が出来ます。海水浴等マリソリジャーで海に出かける際には以下の事柄に心がけましょう。
- ①できるだけハブクラゲ侵入防止網の内側で遊泳する。
 - ②出来るだけ肌の露出を避ける。
 - ③万一に備え、酢(食酢)を携帯する。

- もし、ハブクラゲに刺された場合、次の順序で落ち着いて対処しましょう。
- ①まず、海から上がりましょう。
 - ②刺された部分は絶対にこすらずに。
 - ③酢(食酢)をかける。
 - ④触手を取り除く。
 - ⑤氷や冷水で冷やして下さい。

※特に、幼児の場合や刺された範囲が広い場合は、呼吸停止を起こすことがありますので、すみやかに医療機関で受診しましょう。万一、呼吸が止まった場合は人工呼吸を行いながら、医療機関に運んで下さい。

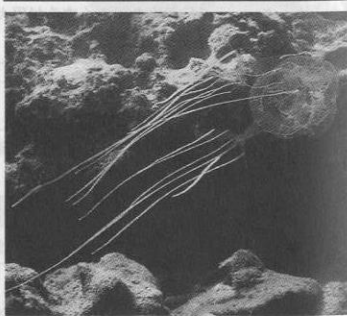
今年も既にハブクラゲの発生報告が寄せられており、今後、ハブクラゲの増加に伴い、刺症事故の発生が予想される事から、沖縄県ではハブクラゲ注意報を発令しています。村民の皆様へ、ハブクラゲによる刺症事故に遭わないよう十分ご注意ください。

役場保健予防課

将棋好きな人集まれ!

日本の伝統あるすばらしい頭脳ゲーム、将棋を楽しみませんか。子どもからお年寄りまでどなたでも参加できます。

場所：今帰仁村字玉城354
時間：毎週土曜日 午後3:00～
連絡先：大城 寛 ☎56-2775
又は(職場) ☎54-2636



- 村社会福祉協議会へ
○玉城鶴子さん(平敷三三)より母、春様の香典返しとして五万円
○諸喜田浩さん(名護市大西区四一七三九)より父、福信様の香典返しとして七万円
○仲松雅子さん(湧川一七五四)より夫、弥徳様の香典返しとして十万円
○糸洲光男さん(玉城三七六)より父、朝七様の香典返しとして十万円
○山城一男さん(崎山一四一)より長男、和治様の香典返しとして五万円
○中村政子さん(湧川一七二二)より夫、要次郎様の香典返しとして五万円
○山川ツルさん(古宇利一七二)より夫、功様の香典返しとして五万円
※ご芳志ありがとうございます。

「一」寄付

あまから 伝言板 くまから

母子及び父子家庭等医療費助成事業

○目的

母子及び父子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るための事業である。

○対象者

村内に住所を有し、医療保険に加入している下記の方が対象となる。

- 母子家庭の母と児童
- 父子家庭の父と児童
- 養育者が養育する父母のない児童

○手続方法

下記の書類をそろえ、役場福祉課で申請してください。

- ①戸籍謄本 ②住民票謄本
- ③所得証明書 ④健康保険証
- ⑤印鑑

※詳細はお問い合わせください
村福祉課 ☎56-2101 内線139番

7月は現況届の月です。

現況届は毎年1回母子及び父子家庭等医療費助成受給者が出す届です。

現況届の内容は、主に前年の所得状況と家庭内の状況に変動がないかを確認し、引き続き対象者であるか否かを判断するために行うものです。

この届を出す時、新しい受給者証の交付及び8月以降の医療費助成を受けることができますので、必ず提出してください。

なお届は下記の日程で、役場福祉課で受付ますので、健康保険証、印鑑をご持参ください。

日時	午前9時～午後4時
7月27日(火)	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根
7月28日(水)	王城、呉我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利

みなさん、知っていますか?

平成10年度わが村の国民年金受給額・受給者数

受給額 14億3千万円
(老齢・障害・遺族・寡婦・福祉)
受給者数 2,383人

村には皆様の様々な悩みにお答えするための 相談窓口があります。

相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

- 法律相談(相談員) 玉城嵩男 弁護士
- 行政相談(相談員) 新垣 侃
TEL 56-3148

とき 平成11年7月21日(水)

10時～16時

ところ 村コミュニティセンター

空きがんは、家まで一緒に!

第20回今帰仁村まつり
8月21日(土)、22日(日)
村運動公園を主会場に開催

国民年金は 生涯にわたって支給されます。

国民年金のような公的年金は、民間の会社の商品である私的年金と異なる点があります。老後の所得保障の柱となり、全員が加入し、物価の状況に応じて支給額を改定し実質価値を維持し、年金原資は本人及び後世代の支払った保険料、運用収入及び国庫負担で構成されるなどの点がそうです。

なかでも、終身にわたり支給される点が大きな特徴でしょう。つまり、公的年金は実質的な価値が維持された給付が、長生きした場合にも生涯にわたって受けられる終身年金となっています。

また、障害を持った方、遺族となられた場合には、それぞれ相当程度の障害年金、遺族年金が支給されます。

我々がどの程度長生きするのか、あるいはいつ障害を持ち、遺族になるのかといった予測は難しく、これに備えて十分な貯蓄等を計画的に行うことは困難です。公的年金はこのような不確実性に対応することができます。即ち、公的年金は本人及び後世代の支払った保険料等が支払の原資となるので、終身年金とすることができるのです。

他方、私的年金では、本人の支払った保険料と運用収入を年金の原資とすることから、有期年金が中心となっています。任意加入の私的年金を終身年金にすると長生きしそうだと思える人ばかりが加入する、いわゆる逆選択が行われる可能性があり、保険料を大幅に引き上げない限り制度の運営は困難となります。

したがって、公的年金が生涯にわたって支給されることができるのです。

もう一度公的年金の安心について考えてみましょう。

7月/文月

1 木	○デイサービス (土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00 コミセン) ○心身障害児通園事業 (土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00 コミセン)
2 金	○村老人ランドゴルフ大会
3 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○国頭郡野球大会 (宜野座村、4日まで)
4 日	○村PTAバレーボール大会 (村民体育館)
5 月	○区長会 (14:00~2階会議室) ○日本脳炎予防接種 (3才児モレ、保健センター) ○健康相談 (9:00~11:00 保健センター)
6 火	
7 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 保健センター)
8 木	
9 金	
10 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○小学生ムラ・シマ講座
11 日	○第31回村ミニバスケットボール大会 ○各子ども会育成者研修会 (恩納村)
12 月	○DPT予防接種 (保健センター) ○健康相談 (9:00~11:00 保健センター)
13 火	○親子教室 (子どもの応急処置について、保健センター)
14 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 保健センター)
15 木	○歯科相談 (保健センター)
16 金	○社会を明るくする村民大会 (コミセン) ○牛セリ (セリ市場)
17 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
18 日	○国頭郡ソフトボール大会 (金武町)
19 月	○区長会 (14:00~2階会議室) ○健康相談 (9:00~11:00 保健センター)
20 火	○海の日 ○ふれあいキャンプ (14:00~乙羽岳キャンプ場)

21 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 保健センター) ○無料法律、行政相談 (10:00~16:00 コミセン)
22 木	○デイケア (キャンプ) ○県小中学校司書研究大会 (コミセン)
23 金	○デイケア (キャンプ)
24 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○スイカまつり
25 日	○今帰仁郷友会ソフトバレーボール大会 ○スイカまつり
26 月	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○健康相談 (9:00~11:00 保健センター)
27 火	○一般水泳教室 (30日まで)
28 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 保健センター) ○わんぱく自然探査塾
29 木	
30 金	○村老人クラブゲートボール大会
31 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)

8月/葉月

1 日	
2 月	○コンピューター教室 ○健康相談 (9:00~11:00 保健センター)
3 火	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
4 水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 保健センター) ○麻疹予防接種 (はしか、保健センター)
5 木	○区長会 (14:00~2階会議室) ○1才半・3才児健診 (保健センター)
6 金	
7 土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
8 日	○村球格技大会 (村民体育館ほか)

編集後記

■六月七日から十日まで三泊四日の日程で村区長会の研修旅行(飛騨高山・北陸・金沢・能登半島)が行われ、私も区長会事務局として参加した。

■今回の研修旅行で感じたことは、観光地として特別なのでしようか、街並みがきれいでチリひとつ落ちてないことと、これだけの人間が住んでいるながら沖縄ではよく見かける光景、家庭排水の河川へのたれ流しなど一切見当たらない。バスガイドの話では、これらの地域は日本でも一番早く下水道整備が実施され、現在ではこの視察研修に訪れる観光客も多いという。

■区長会の研修旅行は久しぶりに和気あいあいとした雰囲気の中で、それぞれが内容の濃い研修を行った。それとともに連日の飽食でおなかの中にはたっぷり脂肪を蓄え、バックいっぱいのお土産と思い出を持ち帰った。